

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見 資料1(4)

令和元年11月26日

総務部市民協働課

担当：内海

連絡先：022-358-3250

令和元年度第4回とみやわくわく市民会議の開催について

本市では、「住みたくなるまち日本一」の実現に向け、市民の声が届くまちづくりを進めています。その一環として、まちづくりに関するテーマについて、市民と市の情報共有、市民同士の交流の場として「とみやわくわく市民会議」を実施しています。

今年度4回目となる会議は、富谷市まちづくり産業交流プラザ「TOMI+」を会場に、本市の農業についてアイデア等を提言していただきます。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 12月21日(土) 9:30~11:30
2. 場所 富谷市まちづくり産業交流プラザ「TOMI+」
3. 主催 富谷市
4. テーマ とみやの農業について ~市民交流と地産地消~
5. 出席者 富谷市長 若生 裕俊ほか富谷市関係者
(予定) 公立大学法人宮城大学 事業構想学群 准教授 佐々木 秀之氏(座長)
市内在住で今回のテーマについて関心のある方(10名程度)
6. その他 詳細は、別紙開催要領のとおり



令和元年度第4回とみやわくわく市民会議開催要領

1. **テーマ** とみやの農業について ～市民交流と地産地消～
2. **目的** 富谷市の農業を通じて市民の交流を深め、地産地消を促進するためのアイデア等について話し合うもの。
3. **日時** 令和元年12月21日（土） 9：30～11：30
 (1) オリエンテーション 9：30～10：00
 (2) 会議 10：00～11：30
4. **会場** 富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）
5. **座長** 宮城大学 事業構想学群 准教授 佐々木 秀之 氏
6. **対象者** 今回のテーマについて関心のある方で次の方
 (1) 一般参加者（市内在住）※公募により募集（広報とみや6・12月号掲載）
 (2) その他（有識者、農業実践者等）
7. **話し合いの視点・方向性**
 (1) 富谷市の農業の活性化についての提言
 (2) 地産地消を促進するためのアイデア